

直近の甲子園出場校		ドラフト関連度	
21夏	石見智翠館	総合 C+	投手 C+
22春	—		
22夏	浜田		
23春	—		
23夏	立正大・大瀬南		
24春	—	野手 C+	投手 C+

島根

7月12日(土) 26日(浜山公園野球場ほか)

150キロ突破に期待かかる皆吉と山田
プロ10球団が視察済の大型遊撃手・安井



投手編 右なら皆吉に山田、左なら馬庭

秋から春にかけて皆吉起翔(矢上)の迫力が数段階増した印象だ。中背ながら鍛えられた体から繰り出すストレートは、春に最速148キロ。夏はどこまで伸びるか。

右投手で皆吉に劣らない評判を得るのが、2年生の山田玲(浜田)。左腕で開きを調整できるから、横を向いた時間が長い。3月初旬に146キロを計測するなど、大台突破も現実味を帯びてきた。

左腕のトップは馬庭優太(大社)で文句なし。左打者の内角にシュート気味に食い込ませ、右打者はチェンジアップで崩すなど、技とマウンド度胸がキラリと光る。

上記トップ3以外にも左右の好投手が爪を研ぐ。右なら天性のしなやかさに強さも備わってきた福原陽南斗(出雲商)、140キロ突破だけでなく主元が強さも上昇中の岩本大政(飯南)、全身の運動とバランスは屈指の島田拓海、空振りを誘う実戦的スライダーが武器の山田鳳介(ともに立正大・大瀬南)、球速表示以上に打者を押し込む辻本虎太郎(益田東)、ストレートにひと伸びがある大前球司(明誠)、猛スピンの高めで空振りを量産する藤江俊輔(松江工)、サイド転向で勝負助が冴えてきた全中優勝投手・小倉跳馬(大田)、兼任する遊撃守備と投球両方にキレがある2年生・持田聖純(開星)もチェックしたい。

どの場面でも計算できる安定感が頼もしい杉本心(石見智翠館)、2年春時点で140キロ超の矢田貝和真(三刀屋)、サイドから攻め抜いて球場を盛り上げる平川誠海(松江西)ら左も激熱だ。最速142キロ左腕・三原陽空(三刀屋)の復活も、最後の夏に期待したい。

野手編

プロ10球団視察の大型遊撃手

進学校に現れた大型遊撃手・安井辰希(出雲)の評価が急上昇中だ。俊足強肩を絵に描いたスペースで、春の時点でプロ10球団が視察した。稲田瑛太(益田東)も強打の内野手として評判だ。一発のある打撃に、二塁、遊撃をこなせる守りの両面で存在感を發揮する。

島根の主な注目選手

守備	名前	所属	学年	身長	体重	投打	評価	コメント
投手	岩本 大政	飯南	3	172	74	右右	C	準優勝した1年夏から投げ続ける鉄腕。140キロ突破で力勝負も挑める
投手	福原陽南斗	出雲商	3	179	72	右右	C	投球練習の初球で伝わる素材のよさ。春の熱投でマウンド上の雲気◎
投手	馬庭 優太	大社	3	175	78	左左	C+	左打者の内角を攻め込めるから強い。右打者へのチェンジアップも有効だ
投手	皆吉 起翔	矢上	3	175	78	右右	C+	庄のある快速球はズームアップするかのよう。タテカーブもアクセント
捕手	田村 健太	浜田	3	182	84	右右	C+	強肩と打のハードパンチだけでも魅力なのに足もある!? あとは集中力
捕手	勝部 友悠	立正大・大瀬南	3	169	75	右左	C	各コースに無駄なく芯を通す打撃技術に惚れ惚れ。守りの思考力も高い
二塁手	稲田 瑛太	益田東	3	183	83	右左	C+	3月の練習試合で新基準バット&逆風関係なしの特打。遊撃にも挑戦中
遊撃手	安井 辰希	出雲	3	185	78	右右	C+	ゴロへの猛チャージで伝わる高水準のバネ。春10球団が雄姿を見つめた
外野手	畑野 雄大	大田	3	175	75	右右	C+	キレキレの走守は伸びしろしかない。上体の高速回転で仕留める打も◎
外野手	藤原 佑	大社	3	167	63	右右	C+	平凡な遊ゴロでもギリギリアウトのすごい足。一芸にスカウトも熱視線

※山田玲(浜田)は巻頭カラー20ページにも掲載